

千葉看護学会第19回学術集会

演題募集中

ニュースレター第1号(5月30日発行)

一般演題(口演・示説)／交流集会に応募しよう — 演題登録期限(6月10日)が近づいています —

学術集会テーマは『実践と研究の往還』です。企画委員会では、参加者の皆さまが、実践と研究の相互のつながりを感じ取ることができるよう、実践報告と研究発表を組み合わせた画期的なプログラム編成を計画しています。日々の研究や実践の成果をまとめ発表することで、事象の中に潜む実践と研究の相互のつながりとそれらが発展していく「輪」を実感してみませんか。

一般演題では、病棟や外来、在宅、地域などあらゆる看護および看護教育における看護の**実践報告**や**研究発表**を募集します。皆様からの積極的なご応募をお待ちしております。

なお、発表内容は未発表のものに限ります(施設内発表は可)。発表形式は、口演と示説(ポスター)がありますので、発表申し込み用紙に希望する形式を選択してください。

■事務局

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1

大学大学院看護学研究科附属看護実践研究指導センター内 黒田久美子

E-mail : cans19-office@umin.ac.jp

■学会ホームページ : <http://www.cans-net.jp/society/>